

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		水・食糧・生活必需品の備蓄				所管	総務部 災害対策課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	82	計画事業名	水・食糧・生活必需品の備蓄			
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (4)危機管理と安全・安心の充実強化					[事業開始]	平成13年度	
		[施策] ② 災害への総合的対応力の向上[33]					[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	災害対策基本法第49条					
	事業対象	一般区民等							
	事業目的	災害時における被災者の生命の安全を確保するとともに人心の安定を図るため、平常時より食料・生活必需品・資器材等の備蓄に努める。							
	事業内容	災害時、避難者に食料をはじめとする災害対策用物資・資器材を速やかに供給するために、防災備蓄倉庫及び避難所となる小・中学校等に備蓄していく。							
委託の有無	一部委託	委託内容	災害時用救急箱詰替、埋設トイレ保守点検、組立式トイレ買入、廃棄処分						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	災害対策用食料買入数	食	94,118	80,787	97,688	117,942		
		成果指標	災害対策用備蓄食料数	食	327,000	292,342	298,288	321,696	
	決算額 (単位:千円)				144,654	50,865	87,722		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			7,201	6,664	6,817		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			144,400	50,610	87,467		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			255	255	255		
		総経費			151,856	57,529	94,539		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			12,239	0	0		
一般財源(区負担額)			139,617	57,529	94,539				
前年度から改善した事項	備蓄資機材(ポータブル電源装置・ソーラーパネル等)の充実								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	災害時に備えた、食料・飲料水・生活用品・資器材等の備蓄は必要不可欠である。また、東日本大震災の教訓から、備蓄品の見直しとともに充実が必要である。						
	効率性	3	価格と性能を検討し備蓄品を購入するなど、より一層効率的な備蓄に努めている。						
	手段の適切性	4	備蓄食料品等を、防災備蓄倉庫及び避難所へ備蓄し、適切に管理している。						
	目的達成度	4	地域防災計画に定める災害対策用食料の数値目標を達成している。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
25年度は、保存期限到来品の入替と備蓄資機材(ポータブル電源装置・ソーラーパネル・LEDライト・貯水タンク・プライベートテント・スタンドパイプ用給水栓セット等)を購入した。今後も地域防災計画の修正による備蓄品の見直しを進め、備蓄の充実を図っていく。						維持			